

令和2年度徳島県公立高等学校入学学力検査
集計結果について

徳島県教育委員会教育創生課

令和 2 年 度

徳島県公立高等学校入学学力検査（特色選抜）の成績結果の概要

本年度の徳島県公立高等学校入学学力検査（特色選抜）は、検査Ⅰ（国語、社会、英語）、検査Ⅱ（数学、理科、英語）の2部構成とし、5教科について実施した。

配点は、各教科40点満点で、学力検査の総点は、200点満点である。

問題作成に当たっては、学習指導要領に示された範囲内での出題とし、中学校教育における平常の学習によって培われた力で解答できる問題となるように配慮した。また、学習指導要領に示されている各教科の目標・内容を踏まえて、基礎的・基本的な学力の定着の程度を中心にみることができるよう配慮した。

5教科総合の平均点は、100点満点に換算して、51.3点であり、昨年度より7.5点低かった。なお、成績集計の結果は、別表のとおりである。

令和2年度
徳島県公立高等学校入学学力検査(特色選抜)成績表

受検者総数 778名

年度 教科	令和2年度		平成31 年度の 平均点 と比較	過去5 か年の 平均点 と比較	平成31年度		過去5 か年の 平均点
	平均点 (40点満点)	標準偏差			平均点 (40点満点)	標準偏差	
国語	23.8	7.7	+ 0.8	+ 0.4	23.0	8.1	23.4
数学	19.2	10.0	- 4.9	- 4.8	24.1	9.2	24.0
社会	18.7	8.7	- 4.5	- 2.9	23.2	7.7	21.6
理科	19.7	10.1	- 3.9	- 2.2	23.6	9.2	21.9
英語	21.1	11.1	- 2.4	- 2.0	23.5	10.1	23.1
5教科総合	20.5	8.1	- 3.0	- 2.3	23.5	7.4	22.8

年度 教科	平均点							
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度		
国語	22.2	29.9	22.3	19.4	23.0	23.8	59.5%	
数学	27.4	19.8	24.8	23.9	24.1	19.2	48.0%	
社会	24.2	22.3	20.1	18.3	23.2	18.7	46.8%	
理科	23.6	20.2	23.8	18.3	23.6	19.7	49.3%	
英語	24.2	24.2	21.8	22.0	23.5	21.1	52.8%	
5教科総合	24.3	23.3	22.6	20.4	23.5	20.5	51.3%	

令和 2 年 度

徳島県公立高等学校入学学力検査の成績結果（一般選抜）の概要

本年度の徳島県公立高等学校入学学力検査（一般選抜）は、国語、数学、社会、理科、英語の5教科について実施した。

配点は、各教科100点満点で、学力検査の総点は、500点満点である。

問題作成に当たっては、中学校学習指導要領に示された範囲内での出題とし、中学校教育における平常の学習によって培われた力で解答できる問題となるように配慮した。また、学習指導要領に示されている各教科の目標・内容を踏まえて、基礎的・基本的な知識・技能の定着の程度や、思考力・判断力・表現力等をみることができ問題となるように配慮した。様々な思考過程により解答を導くことができる問題や多様な表現力をみる問題、日常生活に関連させた事項を題材とした問題、知識・技能を活用して課題を解決する問題も作成した。

5教科総合の平均点は、100点満点に換算して、56.3点であり、昨年度より1.2点高く、過去5か年の平均点より1.0点高かった。なお、成績集計の結果は、別表のとおりである。

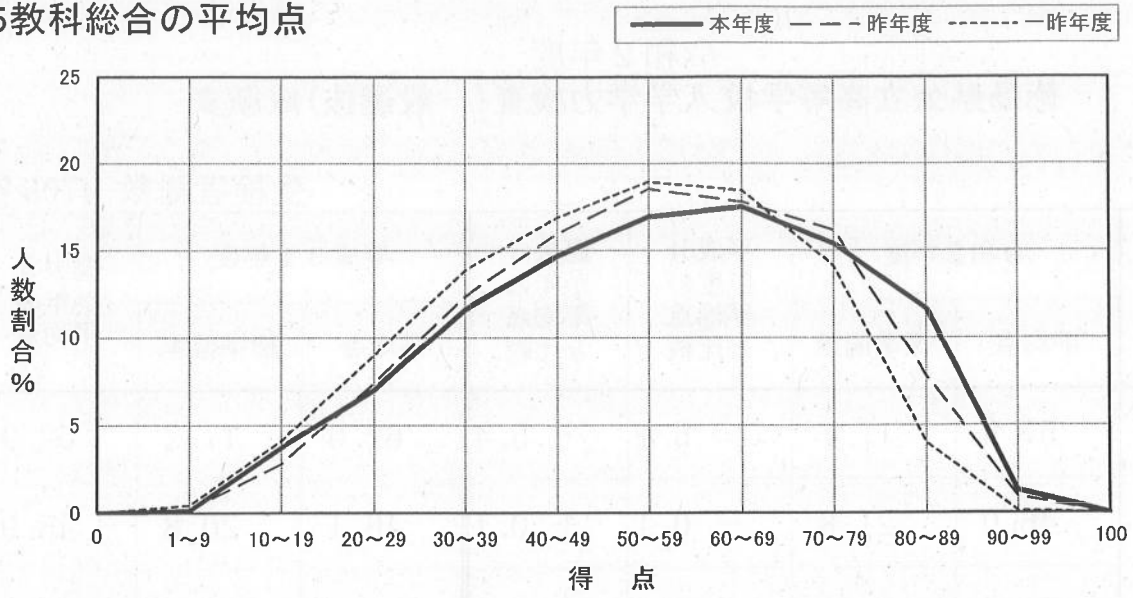
令和2年度
徳島県公立高等学校入学学力検査(一般選抜)成績表

受検者総数 4705名

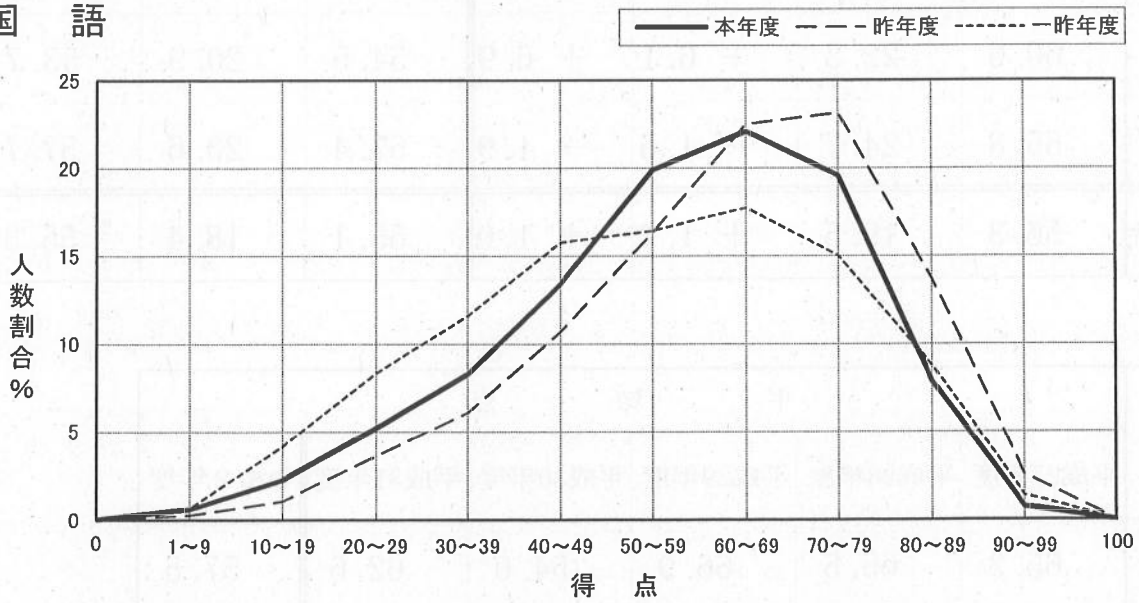
年度 教科	令和2年度		平成31 年度の 平均点 と比較	過去5 か年の 平均点 と比較	平成31年度		過去5 か年の 平均点
	平均点	標準偏差			平均点	標準偏差	
国語	57.5	17.7	- 5.1	- 5.4	62.6	17.2	62.9
数学	46.0	21.8	- 0.1	+ 0.1	46.1	20.8	45.9
社会	61.2	21.3	+ 6.4	+ 4.7	54.8	19.6	56.5
理科	60.6	22.3	+ 6.1	+ 6.9	54.5	20.9	53.7
英語	55.8	24.7	- 1.6	- 1.9	57.4	23.6	57.7
5教科総合	56.3	19.5	+ 1.2	+ 1.0	55.1	18.4	55.3

年度 教科	平均点					
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
国語	65.3	65.5	66.9	54.0	62.6	57.5
数学	53.0	43.4	46.6	40.4	46.1	46.0
社会	63.4	56.7	54.2	53.3	54.8	61.2
理科	61.1	44.7	56.3	51.9	54.5	60.6
英語	51.4	59.9	60.6	59.0	57.4	55.8
5教科総合	58.8	54.0	56.9	51.7	55.1	56.3

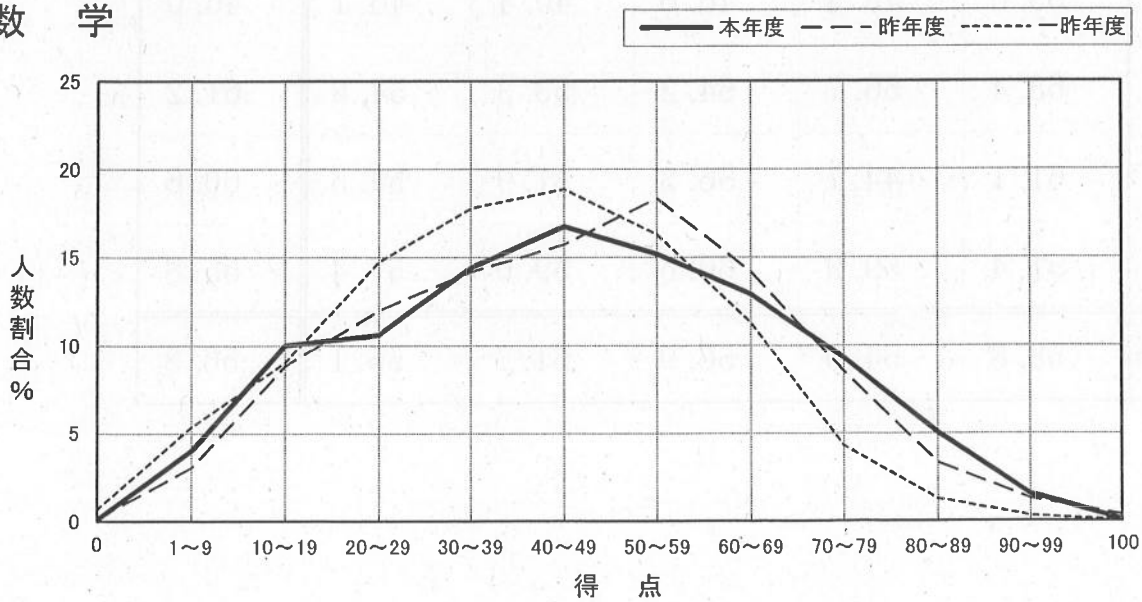
5教科総合の平均点



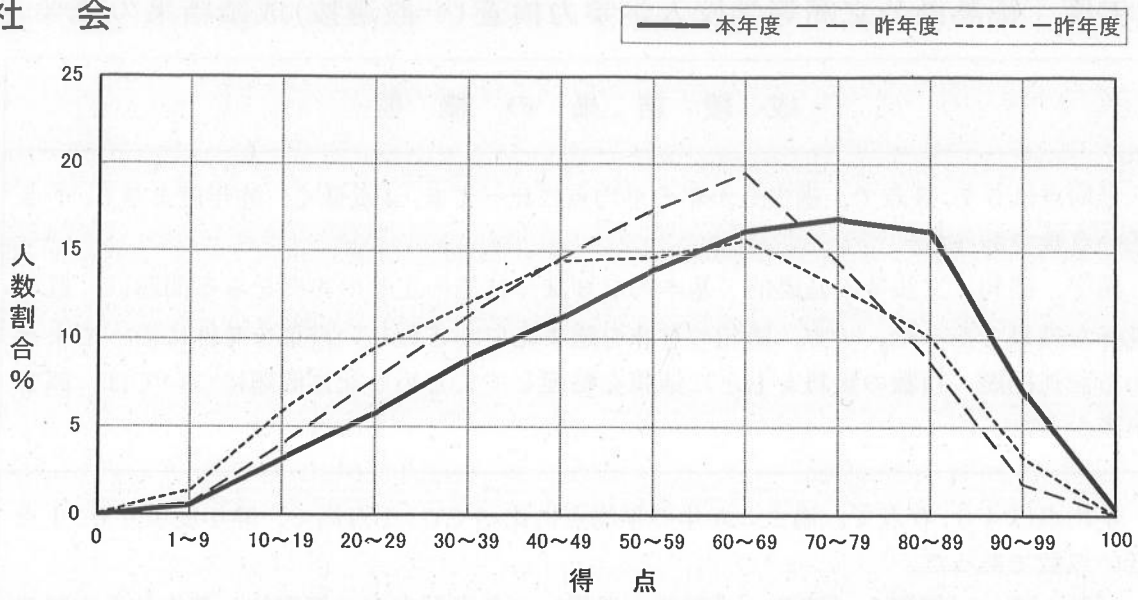
国語



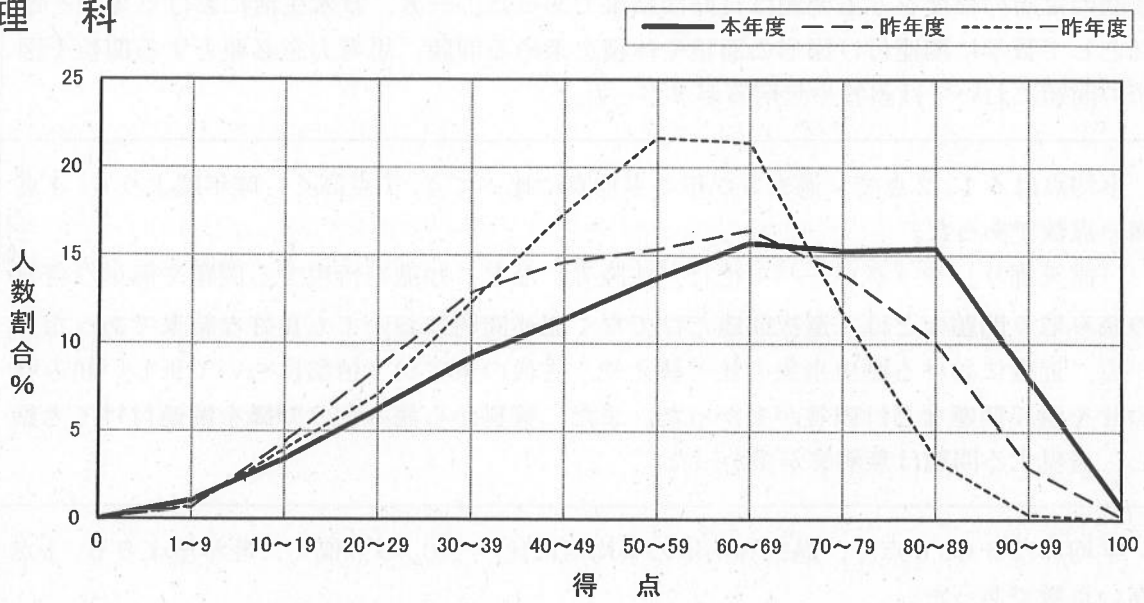
数学



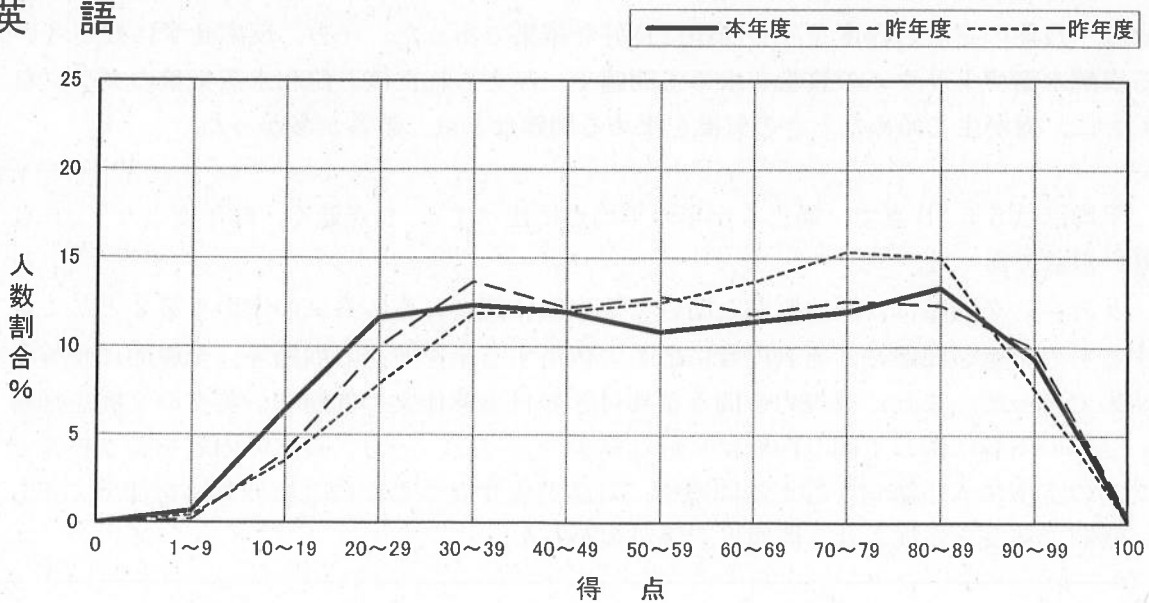
社会



理科



英語



令和2年度 徳島県公立高等学校入学学力検査(一般選抜)成績結果の概要

教科	成績結果の概要
国語	<p>平均点は57.5点で、過去5か年の平均点に比べて5.4点低く、昨年度より5.1点低い点数であった。</p> <p>漢字、語句、文法等の基礎的・基本的な知識や技能の定着の程度をみる問題は、概ね良好な結果であった。一方、語句の意味を踏まえてふさわしい言葉を条件に沿ってまとめる記述問題、複数の資料をもとに情報を整理してまとめる記述問題については、誤答が多かった。</p>
数学	<p>平均点は46.0点で、過去5か年の平均点に比べて0.1点高く、昨年度より0.1点低い点数であった。</p> <p>「数と式」、「図形」、「関数」、「資料の活用」の各学習内容の基礎的・基本的な知識や技能の定着の程度をみる問題は良好な結果であった。一方、日常生活における事象を題材として数学に関連付け図形の面積や体積を求める問題、思考力を必要とする関数や図形の問題においては誤答や無解答が多かった。</p>
社会	<p>平均点は61.2点で、過去5か年の平均点に比べて4.7点高く、昨年度より6.4点高い点数であった。</p> <p>「露天掘り」や「グローバル化」、「法隆寺」など、知識を再現する問題や簡単な資料の読み取り問題などは、選択問題だけでなく記述問題においても良好な結果であった。一方、近世における歴史事象の並べ替えや、古代の東アジア情勢について正しい組み合わせを選ぶ問題などは誤答が多かった。また、資料から読み取り知識を関連付けて考察し、表現する問題は無解答が多かった。</p>
理科	<p>平均点は60.6点で、過去5か年の平均点に比べて6.9点高く、昨年度より6.1点高い点数であった。</p> <p>「食物連鎖」、「消費者」、「胎生」、「P波」、「音源」、「分解」など、基礎的・基本的な知識・技能の定着の程度をみる問題は良好な結果であった。一方、反応せずに残っている炭酸水素ナトリウムの質量を求める問題や、与えられた値と飽和水蒸気量のグラフをもとに、霧が生じ始めたときの気温を求める問題などは、誤答が多かった。</p>
英語	<p>平均点は55.8点で、過去5か年の平均点に比べて1.9点低く、昨年度より1.6点低い点数であった。</p> <p>リスニング問題は、短い質問を聞いてその後に読まれる応答文の中から答えとして適するものを選ぶ問題や、発表内容に応じて該当する絵を並べる問題等、全般的に良好な結果であった。また、表現力を問う条件付きの自由英作文の問題や、英文の文脈を理解し全体の内容に関して問う問題は良好な結果であった。一方、英文の内容を書き換えた文章の空所に入る語句を答える問題や、対話が成り立つように2語の英語を加えて正しい語順で英文を完成させる問題は誤答が多かった。</p>

徳島県公立高等学校普通科の通学区域制見直しに伴う 令和2年度入学者選抜結果の概要

1 通学区域制に係る見直しの内容

令和2年度入学者選抜から、通学区域外からの合格者数の上限を定める流入率を、次のとおり変更した。

- (1) 第3学区（徳島市内）において、
 - ・ 令和3年度入学者選抜から全県一区校となる城東高等学校について、従来、募集定員の8%以内であった流入率を12%以内に引き上げた。
 - ・ 城南、城北及び徳島北高等学校について、募集定員の8%以内であった流入率を10%以内に引き上げた。
 - ・ 徳島市立高等学校については、所管する徳島市教育委員会の意向を踏まえ、募集定員の8%以内の流入率を維持した。
- (2) 第1学区（県南部）において、学区内総募集定員の10%以内であった流入率を15%以内に引き上げた。
- (3) 第2学区（県北部～県西部）において、学区内総募集定員の8%以内であった流入率を10%以内に引き上げた。

2 結果の概要

- (1) 通学区域外から第3学区の普通科に合格した生徒数は、昨年度より25人増加した。
※ 平成31年度101人 → 令和2年度126人
- (2) 徳島市内の公立中学校から徳島市外の普通科に合格した生徒数は、昨年度と同数であった。
※ 平成31年度95人 → 令和2年度95人
- (3) 第3学区普通科5校全体における学区内外別合格者下位5人の平均点の差は、昨年度より1.8点拡大した。
※ 平成31年度90.8点 → 令和2年度92.6点